

平成22年度 第1回
発注企業動向調査
結果報告書

平成22年6月
財団法人京都産業21

1. 調査概要について

(1) 調査目的 財団に登録する発注企業の動向を把握し、情報として提供することで、府内の中小企業の経営計画策定の一助とするとともに、より効果的な受注活動等の促進を図り、併せて財団における取引あっせん業務の円滑化を図る。

(2) 調査対象企業 財団に登録する機械金属関連発注企業 163 社

(3) 調査時期 平成22年3月末現在 *調査回収締切:5月24日

(4) 調査回収企業数 92 社(回収率: 56.4 %)

内訳 金属製品 15社(16.3%) 一般機器 34社(37.0%) 電気機器 20社(21.7%)
輸送用機器 6社(6.5%) 精密機器 17社(18.5%)

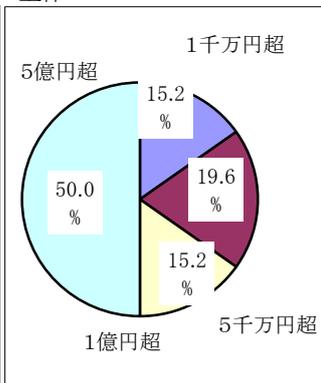
【業種別資本金別回収企業数】

※上段:企業数、下段:比率割合

【業種別資本金別回収企業数】

全体

	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
1千万円超	14	3	8	1	0	2
5千万円以下	15.2%	20.0%	23.5%	5.0%	0.0%	11.8%
5千万円超	18	2	9	3	0	4
1億円以下	19.6%	13.3%	26.5%	15.0%	0.0%	23.5%
1億円超	14	0	7	2	1	4
5億円以下	15.2%	0.0%	20.6%	10.0%	16.7%	23.5%
5億円超	46	10	10	14	5	7
	50.0%	66.7%	29.4%	70.0%	83.3%	41.2%
合計	92	15	34	20	6	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



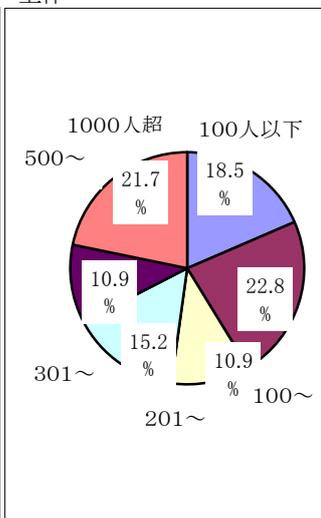
【業種別従業員別回収企業数】

※上段:企業数、下段:比率割合

【業種別従業員別回収企業数】

全体

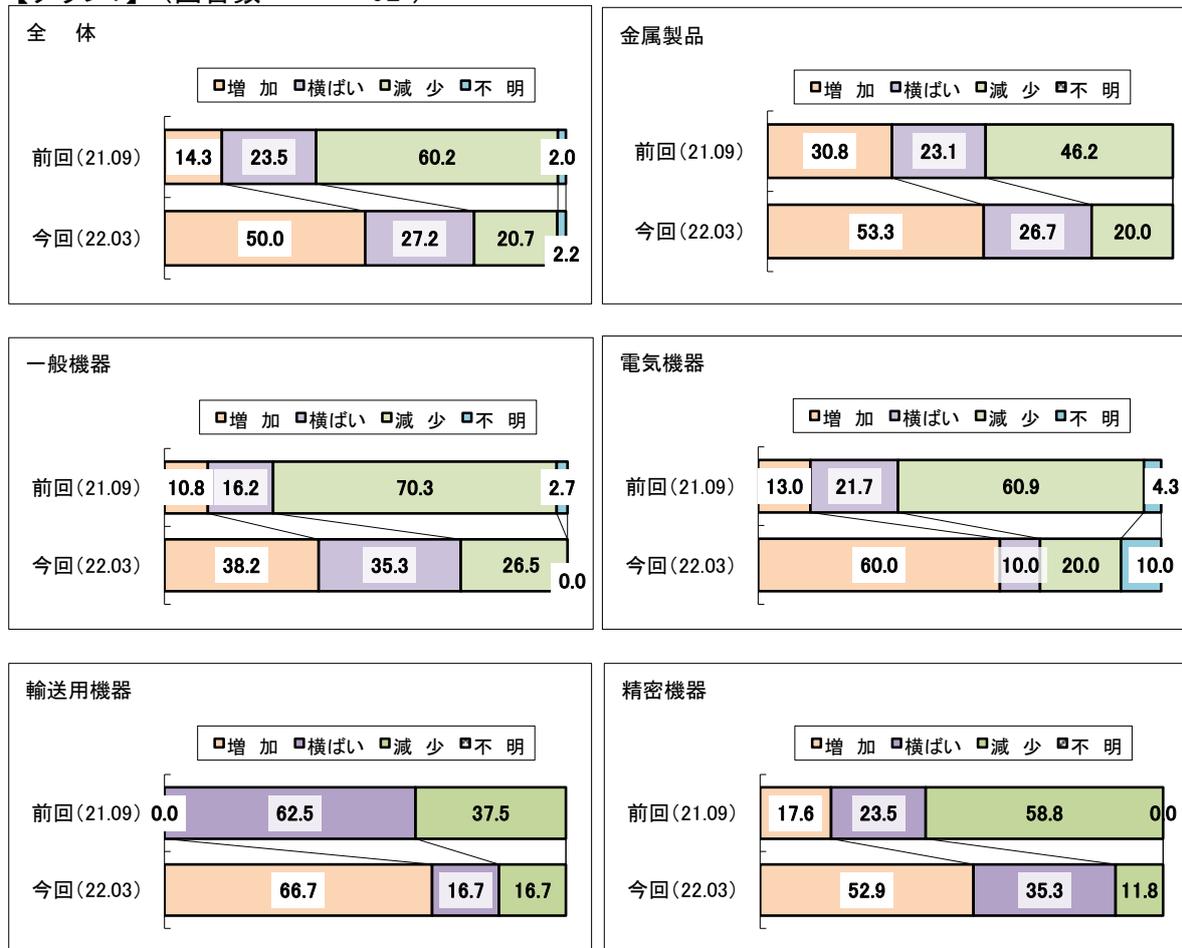
	全体	金属製品	一般機械	電気機器	輸送用機器	精密機器
100人以下	17	5	10	0	0	2
	18.5%	33.3%	29.4%	0.0%	0.0%	11.8%
101~200人	21	3	8	7	0	3
	22.8%	20.0%	23.5%	35.0%	0.0%	17.6%
201~300人	10	3	4	0	1	2
	10.9%	20.0%	11.8%	0.0%	16.7%	11.8%
301~500人	14	1	6	2	1	4
	15.2%	6.7%	17.6%	10.0%	16.7%	23.5%
501~1000人	10	2	1	2	2	3
	10.9%	13.3%	2.9%	10.0%	33.3%	17.6%
1000人超	20	1	5	9	2	3
	21.7%	6.7%	14.7%	45.0%	33.3%	17.6%
合計	92	15	34	20	6	17
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



2. 売上について

(1) 平成21年度「下期」(21.10～22.03)と平成21年度「上期」(21.04～21.09)の売上額の比較

【グラフ1】(回答数 92)



*業種別回答数

今回(22.03)	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	46	8	13	12	4	9
横ばい	25	4	12	2	1	6
減少	19	3	9	4	1	2
不明	2	0	0	2	0	0
合計	92	15	34	20	6	17

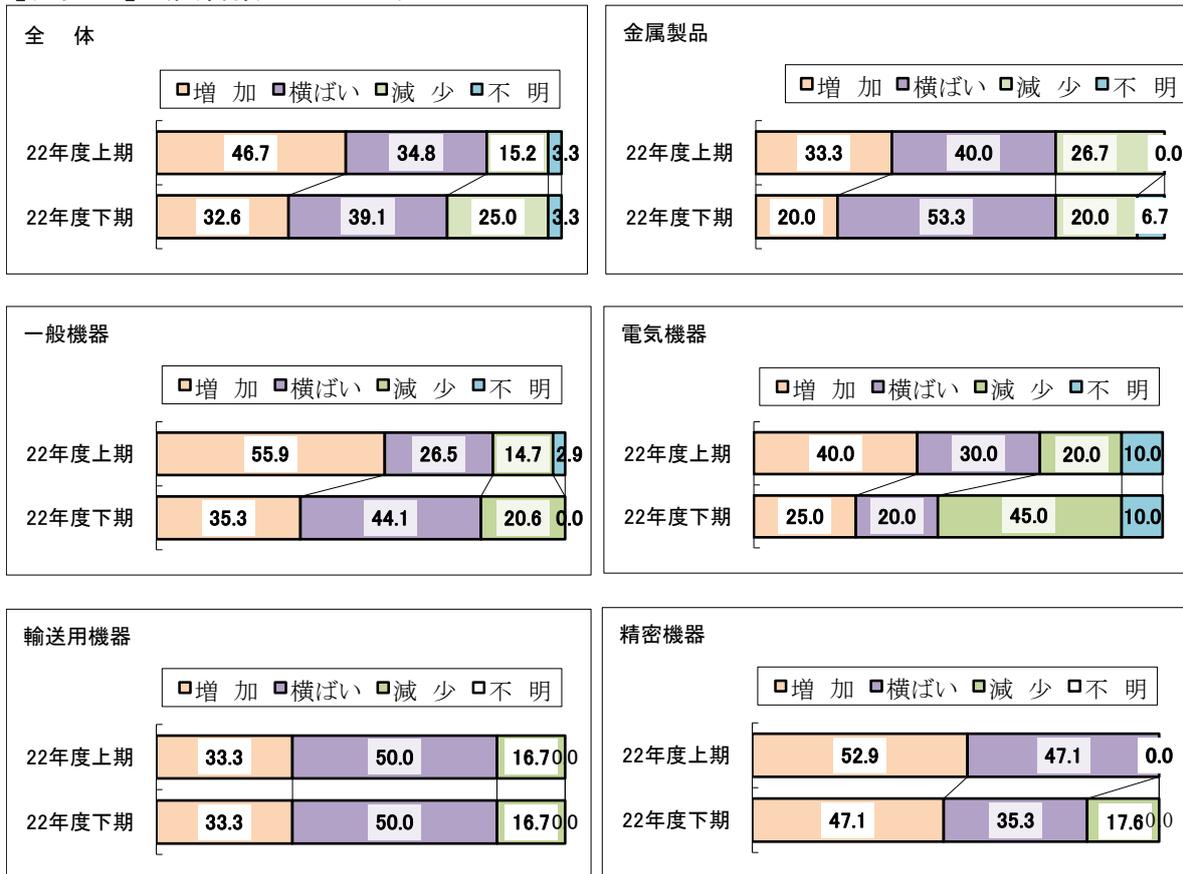
【売上状況の比較について】

全体では、前回調査と比較して「増加」が35.7ポイント上昇して50%となると共に、「減少」が20.7%と39.5ポイント低下した。

業種別では、一般機器を除くすべての業種において、「増加」とする企業が5割を超え、全ての業種において「減少」とする企業の割合が大きく減った。特に輸送用機器においては、「増加」とする企業が前回のゼロポイントから一気に6割を超える割合となった。

(2)22年度の「上期」(22.04～22.09)及び22年度「下期」(22.10～23.03)の売上の見通し

【グラフ2】(回答数 92)



*業種別回答数

22年度上期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	43	5	19	8	2	9
横ばい	32	6	9	6	3	8
減少	14	4	5	4	1	0
不明	3	0	1	2	0	0
合計	92	15	34	20	6	17

*業種別回答数

22年度下期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	30	3	12	5	2	8
横ばい	36	8	15	4	3	6
減少	23	3	7	9	1	3
不明	3	1	0	2	0	0
合計	92	15	34	20	6	17

【売上の見通しについて】

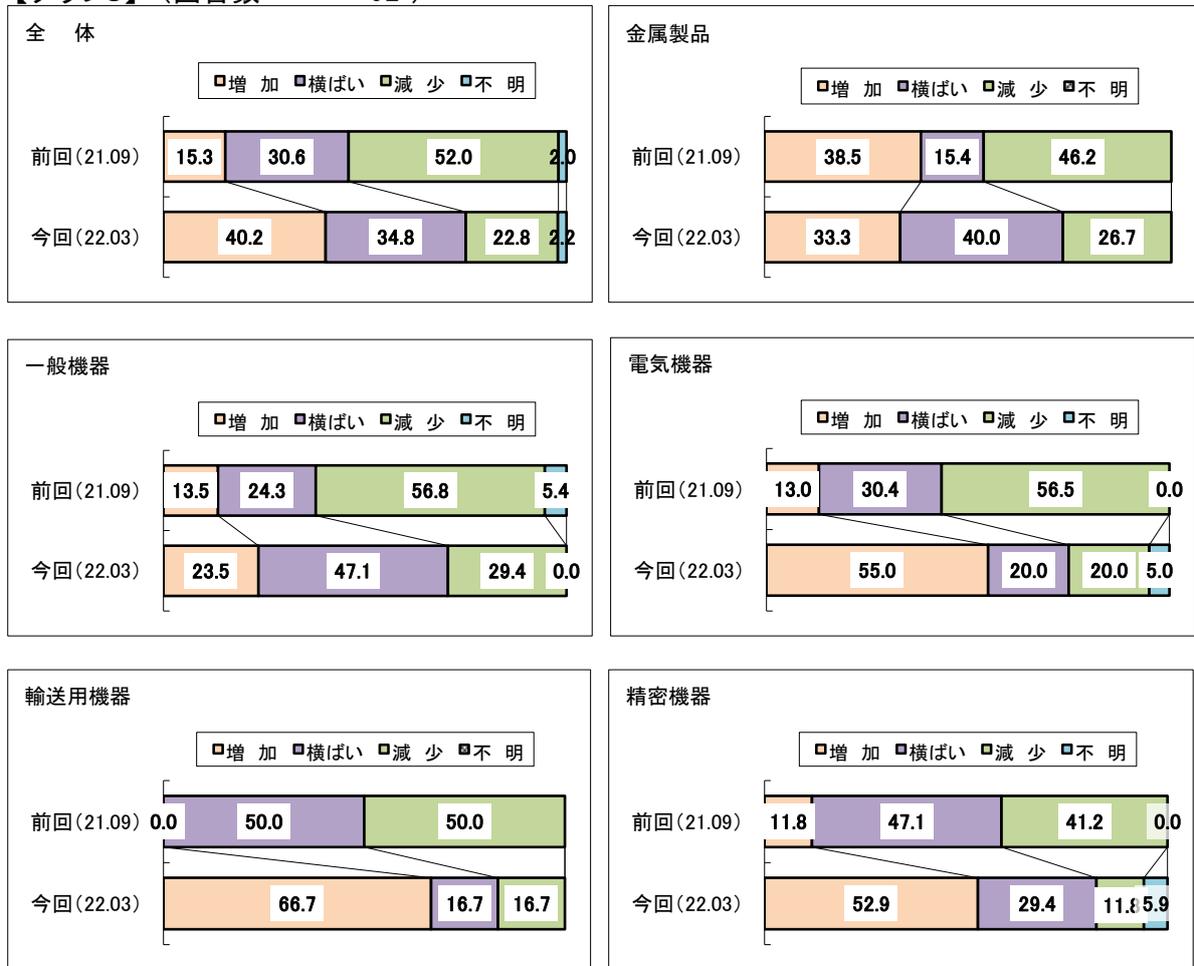
全体では、22年度上期においては「増加」が46.7%に対して、22年度下期においては32.6%と14.1ポイント低下し、「減少」とする企業が22年度下期において25%と、上期から9.8ポイント上昇する結果となった。

業種別では、輸送用機器を除く全ての業種において22年度下期は「増加」を見込む企業が減少した。

3. 外注について

(1) 平成21年度「下期」(21.10～22.03)と平成21年度「上期」(21.04～21.09)の外注額の比較

【グラフ3】(回答数 92)



*業種別回答数

今回(22.03)	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	37	5	8	11	4	9
横ばい	32	6	16	4	1	5
減少	21	4	10	4	1	2
不明	2	0	0	1	0	1
合計	92	15	34	20	6	17

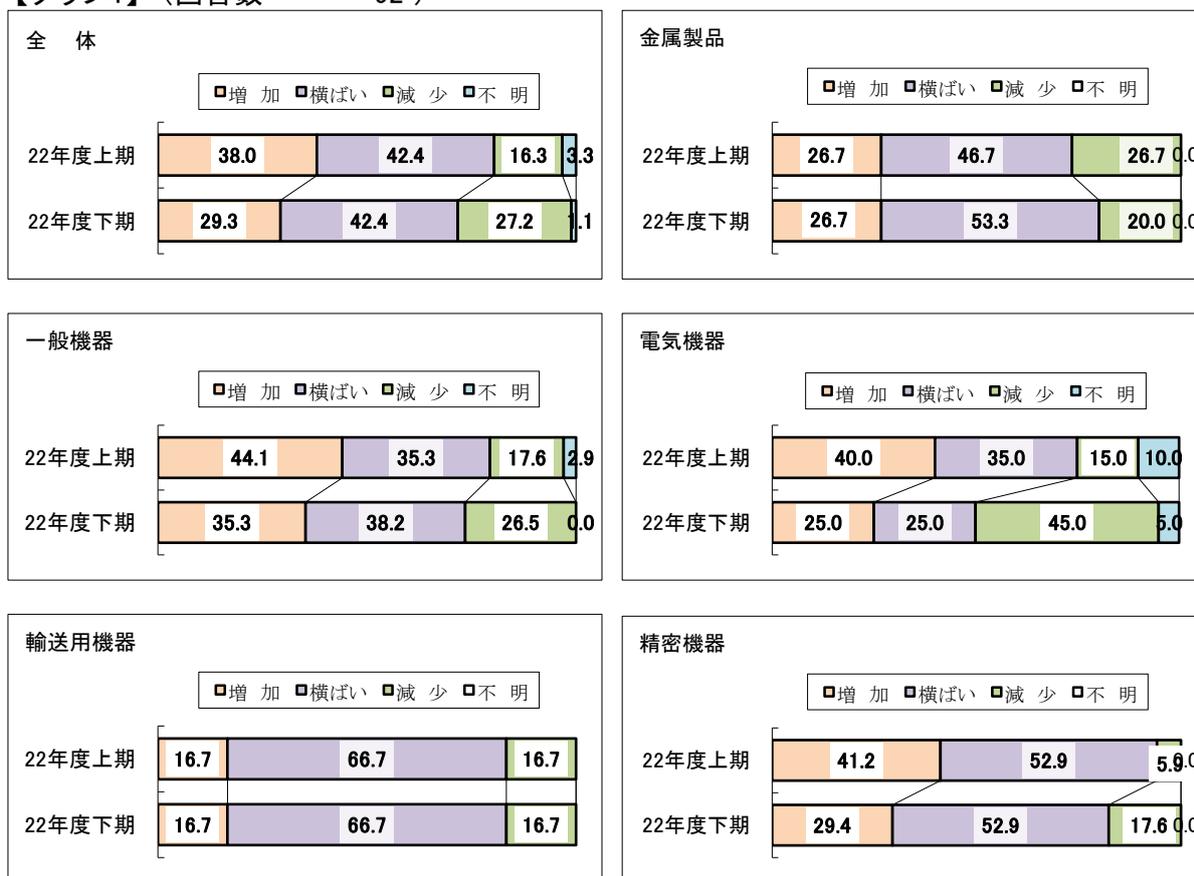
【外注額の比較について】

全体では、「増加」が40.2%で前回から24.9ポイント上昇し、「減少」は22.8%と29.2ポイント低下した。

業種別では金属製品を除く全業種において、「増加」とする企業が増えると共に、「減少」とする企業が減った。特に輸送機器においては、「増加」とする企業が前回のゼロポイントから66.7%と大きく上昇した。

(2) 22年度の「上期」(22.04～22.09)及び22年度「下期」(22.10～23.03)の外注の見通し

【グラフ4】 (回答数 92)



*業種別回答数

21年度下期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	35	4	15	8	1	7
横ばい	39	7	12	7	4	9
減少	15	4	6	3	1	1
不明	3	0	1	2	0	0
合計	92	15	34	20	6	17

*業種別回答数

22年度上期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	27	4	12	5	1	5
横ばい	39	8	13	5	4	9
減少	25	3	9	9	1	3
不明	1	0	0	1	0	0
合計	92	15	34	20	6	17

【外注の見通しについて】

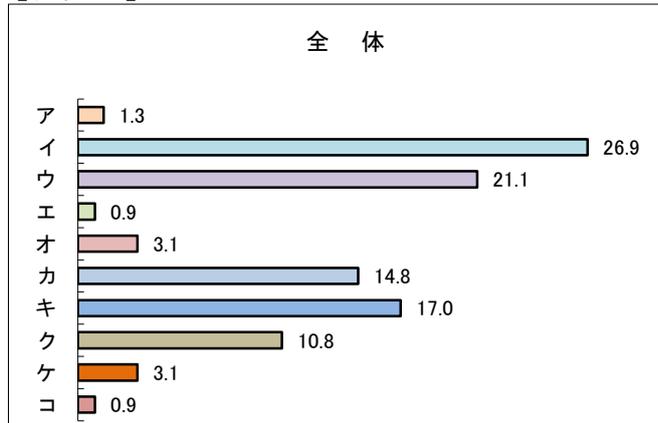
全体では、22年度下期においては「増加」とする企業が29.3%で、22年度上期と比較して8.7ポイント低下すると共に、「減少」とする企業が22年度下期で27.2%と、22年度上期と比較して10.9ポイント上昇する結果となった。

業種別では輸送用機器及び金属製品を除く全ての業種において「増加」とする企業が減った。

(3)受注企業に望む能力について

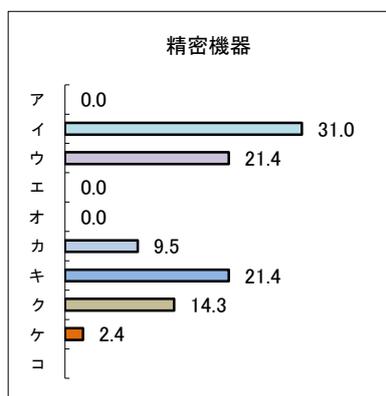
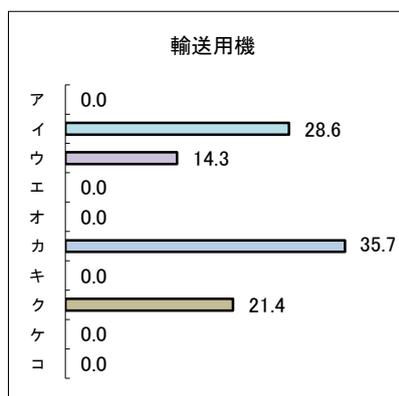
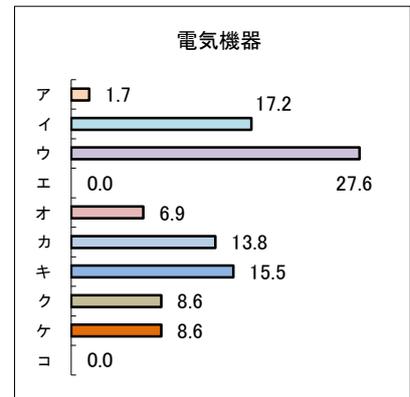
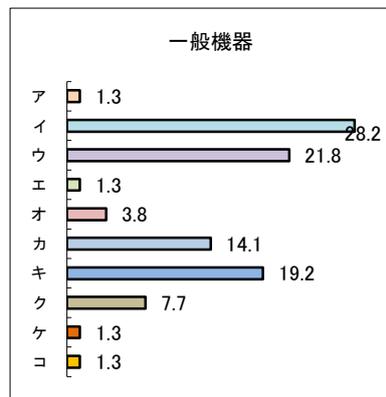
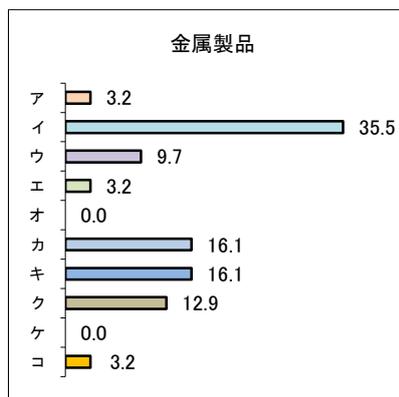
①品質について受注企業に望むこと

【グラフ6】



* 重複回答(回計数 223)

グラフの項目	回答数
ア. 要求以上の加工精度	3
イ. 要求どおりの加工精度	60
ウ. バラツキの無い品質安定度	47
エ. 新鋭設備の導入	2
オ. 技術者の育成	7
カ. 工程管理の強化	33
キ. 検査体制の強化	38
ク. 改善提案も含めた体制強化	24
ケ. ISOなどの要求	7
コ. その他	2



*業種別回答数

機械製品	31
一般機器	78
電気機器	58
輸送用機器	14
精密機器	42
計	223

【品質について】

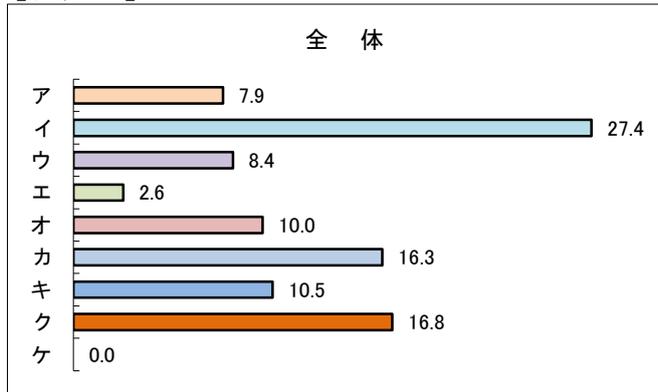
「要求どおりの加工精度」との回答が26.9%と最も多く、次いで「バラツキの無い品質安定度」が21.1%、「検査体制の強化」が17.0%、「工程管理の強化」が14.8%となっている。

発注企業は、受注企業に対して、高く安定した技術力の発揮を期待しており、精度の確保と品質の安定のための積極的な提案、検査体制及び工程管理の強化を重視していると言える。

(4) 受注企業に望む能力について

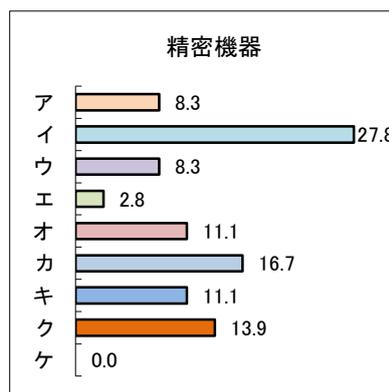
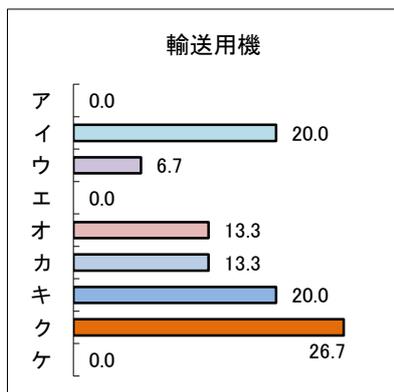
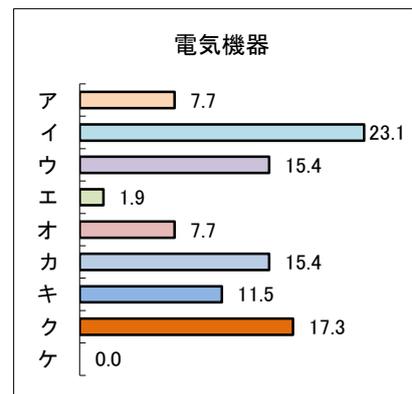
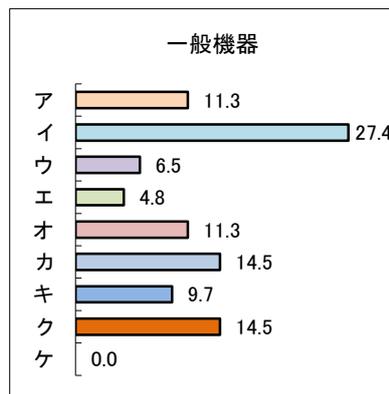
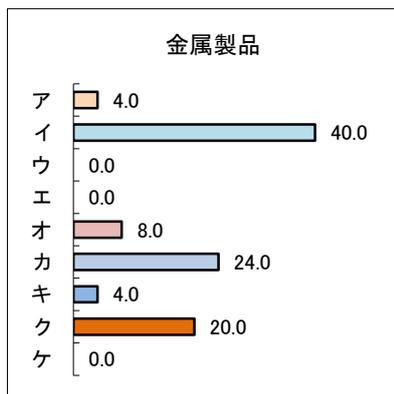
② コストについて受注企業に望むこと

【グラフ7】



* 重複回答(回答数 190)

グラフの項目	回答数
ア. 要求以上の低コスト対応	15
イ. 発注内容に応じたコスト対応	52
ウ. 適正な見積書作成能力	16
エ. 新鋭設備の導入によるコストダウン	5
オ. 工程管理の強化によるコストダウン	19
カ. 市場価格への対応	31
キ. 海外調達、進出等による低コスト対応	20
ク. 改善提案によるコストダウン	32
ケ. その他	0



* 業種別回答数

機械製品	25
一般機器	62
電気機器	52
輸送用機器	15
精密機器	36
計	190

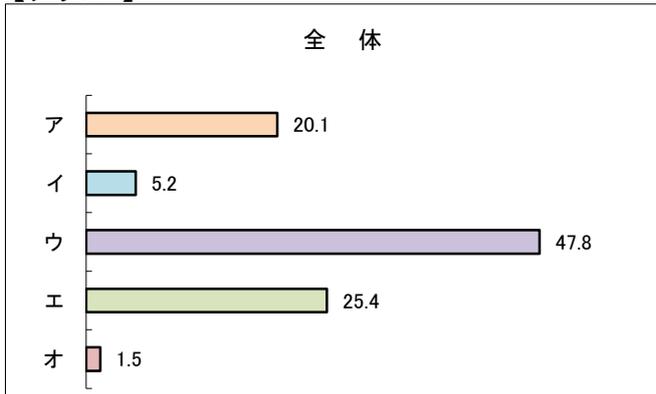
【コストについて】

「発注内容に応じたコスト対応」の回答が27.4%と最も多く、次いで「改善提案によるコストダウン」が16.8%、「市場価格への対応」が16.3%となっている。

発注企業のコスト意識は変わらず厳しいものがあり、受注企業には厳しいコスト低減を求めるだけでなく、コスト低減のための提案にも多く期待している。

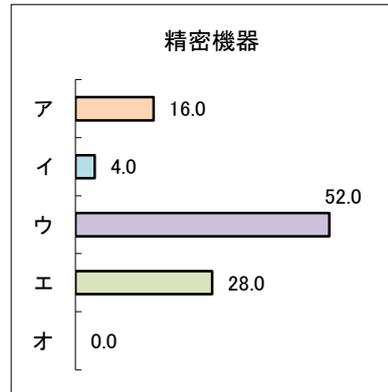
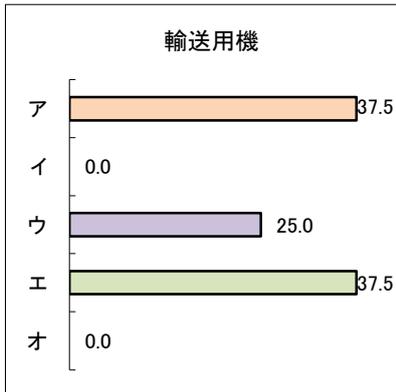
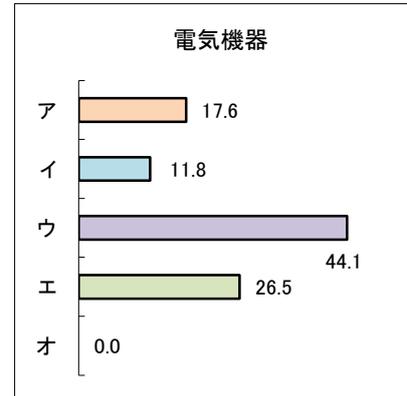
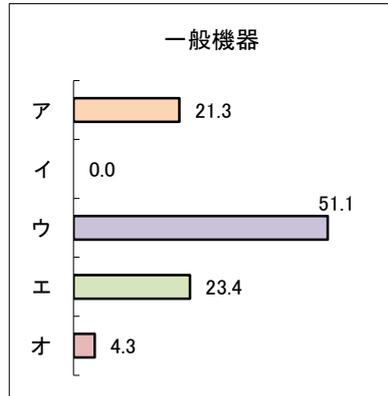
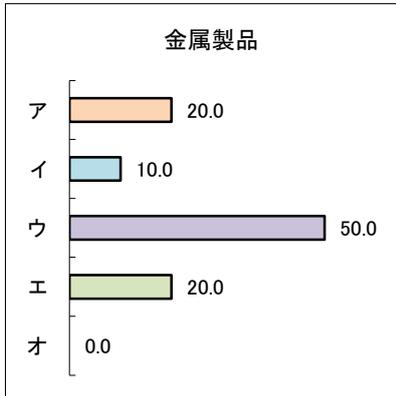
(5)受注企業に望む能力について

③納期について受注企業に望むこと
【グラフ8】



* 重複回答(回答数 134)

グラフの項目	回答数
ア. ジャストインタイムへの対応	27
イ. 在庫保有等による対応	7
ウ. 状況に応じた柔軟な納期対応	64
エ. 納期管理、在庫管理能力の強化	34
オ. その他	2



*業種別回答数

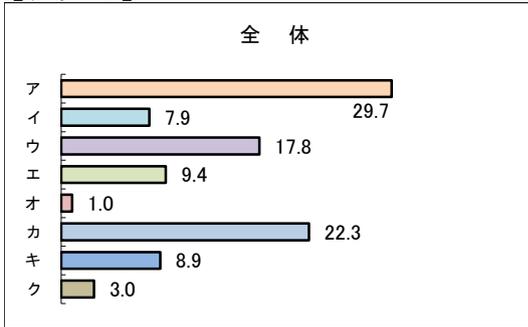
金属製品	20
一般機器	47
電気機器	34
輸送用機器	8
精密機器	25
計	134

【納期について】

「状況に応じた柔軟な納期対応」が47.8%と最も高く、次いで「納期管理、在庫管理能力の強化」が25.4%、「ジャストインタイムへの対応」が20.1%となっており、前回調査と比較して2位と3位が逆転した。受注企業に対して、小回りを効かせた柔軟な納期対応が求められているようである。

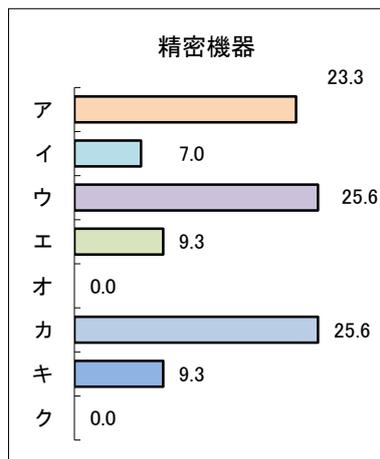
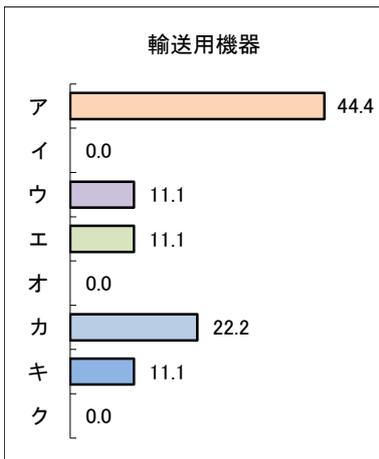
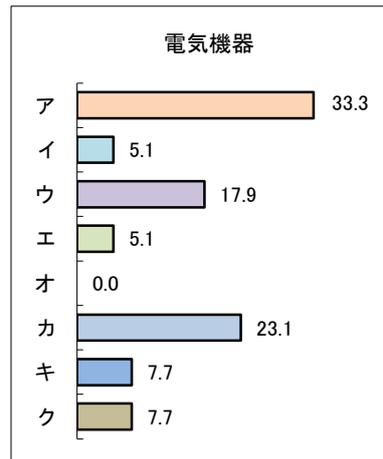
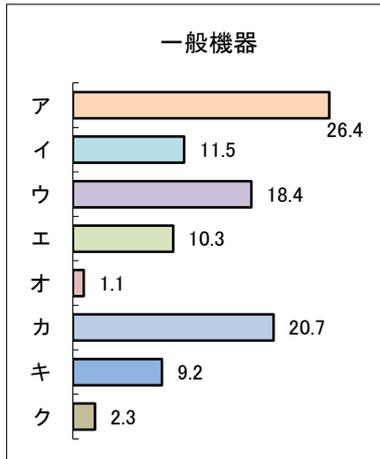
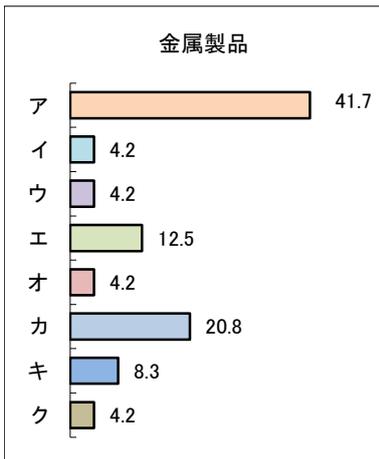
(6)新規外注先企業を探す場合の情報収集の方法について

【グラフ9】



* 重複回答(回答数 202)

グラフの項目	回答数
ア. 受注企業からの営業活動	60
イ. 財団(機構)からのあっせん	16
ウ. ビジネスパートナー交流会等の各種展示会見学	36
エ. 情報誌、企業名簿等からの情報収集	19
オ. 説明会を開催し、資材調達情報を公開	2
カ. インターネットホームページで資材調達先を公募	45
キ. 財団(機構)開催による商談会への参加	18
ク. その他(グループ内や他社・取引先からの紹介)	6



* 業種別回答数

金属製品	24
一般機器	87
電気機器	39
輸送用機器	9
精密機器	43
計	202

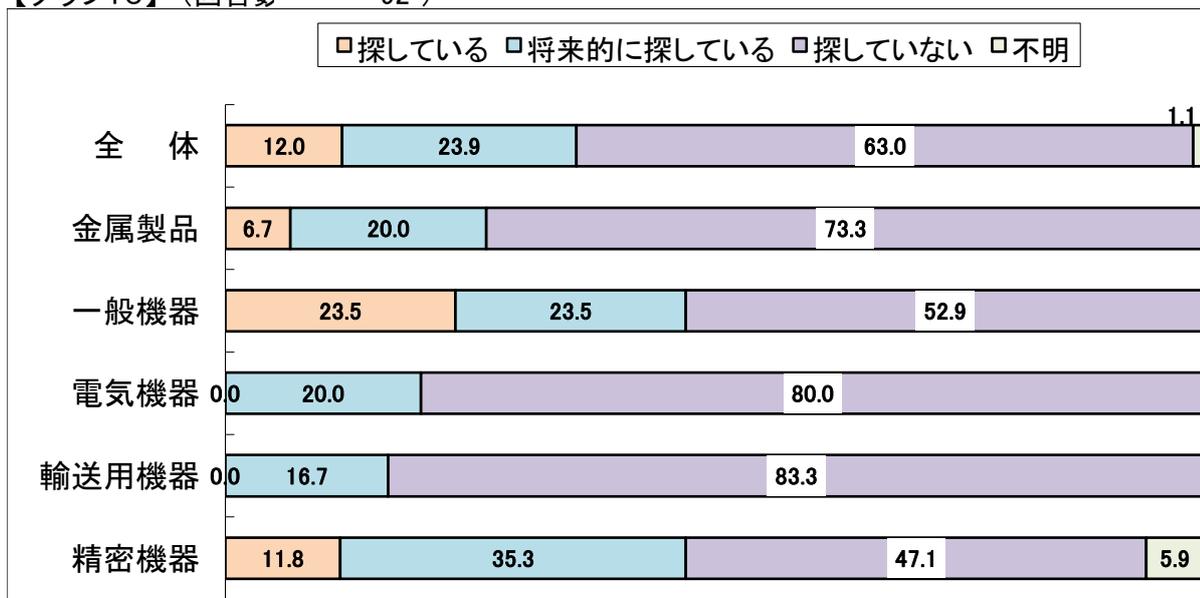
【新規外注先企業の情報収集について】

「受注企業からの営業活動」との回答が29.7%と最も多く、次いで「ホームページでの資材調達」が22.3%、その次に「ビジネスパートナー交流会等の各種展示会見学」が17.8%となっている。

受注企業としては、営業活動の重要性はもとより、インターネットを活用しての情報発信と共に、各種展示会への出展による情報発信がさらに重要になってくることが伺える。

(7) 新規外注先企業の開拓について

【グラフ10】（回答数 92）



*業種別回答数

	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
探している	11	1	8	0	0	2
将来的に探している	22	3	8	4	1	6
探していない	58	11	18	16	5	8
不 明	1	0	0	0	0	1
合計	92	15	34	20	6	17

【新規外注先企業の開拓について】

全体として、新規外注先を「探している」(12.0%)と「将来的に探している」(23.9%)を合わせた割合(35.9%)を、「探していない」とする企業(63.0%)が27.1ポイント上回り、探していないとする企業は6割を超えている。

業種別では、「将来的に探している」を含め「探している」とする企業は、一般機器と精密機器以外の業種において3割を下回った。中でも電気機器と輸送用機器においては、「探している」とする企業がゼロポイント、「探していない」とする企業が共に8割を超える結果となった。

財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134(京都府産業支援センター)

TEL(075)315-9234 / FAX (075)315-9240 E-mail:office@ki21.jp

<http://www.ki21.jp>